

神戸市外大だより

Kobe City University of Foreign Studies News Letter

Contents

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 01 退任記念特集①（指学長） | 04 OB・OGからの報告 |
| 02 退任記念特集②
(野村和宏先生、松永先生) | 05 魅力発信事業
ボランティア活動報告 |
| 03 卒業生特集「1番〇〇だった時」 | 06 お知らせ |

先生、ありがとうございました！ 特集① ~指 昭博 学長編~

3月は別れの季節。皆さんもお世話になった先生方も今年度でご退職されます。そんな先生方は、授業の前後にいittaiどんなお部屋にいらっしゃったのか。もうこれが見納め！？な先生方のお部屋をご紹介いたします。そして、学生のみなさんから頂いた、質問にもお答えいただきました。

Q 研究室のお気に入りorこだわりポイント

A 2部の授業のため、夕食を自炊していましたので、食品（米やパスタなど）の備蓄があり、緊急時には籠城できるようになっていました。そこで作ってあげたホットケーキを大学の思い出にしてくれている卒業生もいます。

Q 外大での一番の思い出は？

A 在外研究で一年間イギリスに行かせてもらったことです。ただ、それだと「外大での」には該当しないでしょうか？

Q 今まで印象的だった学生（エピソードも含め）

A ゼミ生にはけっこう面白い活動をしていた学生が多いです。

A ヨーロッパ各地で農場研修を行い、牛の解体作業までしてきた学生とか、ファッションに興味を持って、毎日かなり奇抜な服装で登校していた学生（学内でだれもが知る存在）とか。卒業後の波瀾万丈組も多いので書き切れません。



Q これから改めて勉強してみたいことはありますか？

A 「改めて」となると、専門のイギリス史以外ということになると思いますが。う～ん、色々多すぎてひとつに絞れません。

Q もし明日が「人生最後の日だとしたら、何を召し上がりますか？（その理由も）

結局、子供の頃に食べ歩いて、その後食べる機会が減ったものになるでしょうか。そうなると、「がっちょのつくり」でしょう

A か。学術的にいえば、「ネズミゴチの刺身」です。魚屋では流通していないので、普通は、釣りでしか手に入りません。唐揚げでも、煮付けでも良いです。

Q 学生に向けて一言

A 常に好奇心をもって、ものごとを固定観念や思い込みを捨てて、広い関心で多面的に考えるようにして欲しいと思います。たくさんの夢を、諦めるのではなく、しぶとくいつまでも抱いて、いつか実現に向けて一歩でも近づいて欲しいと思います。



Q 研究室のお気に入りorこだわりポイント

A 研究室にはほとんど毎日いました。授業や研究のための資料も多くあり、それ以外にも良い音で音楽や英語を聞くオーディオ機器、光る地球儀やランプ、万年筆用のインクコレクションなどもあって、とにかく自分でも居心地のよい部屋でした。

Q 外大での一番の思い出は？

A 数えられないほどの思い出があります。あえて一つ選ぶとすれば2016年に『創立70周年記念誌』を発行したことです。編集長として数年かけて作業にあたりました。記念式典に印刷発行が間に合うか心配で、何度も夜中に始末書を書いている悪夢にうなされました。最終的に素敵な記念誌ができてうれしく思っています。



まさに「小宇宙」のような野村先生の研究室。お邪魔した時は、池のようなものもあって、水が流れていました。



英米学科 野村和宏教授
在籍期間：
2004年4月～2021年3月

Q これから改めて勉強してみたいことはありますか？

A 作品朗読やスピーチなどを通して、自らの英語表現力にはさらに磨きをかけ続けていきたいと思います。一方、復興計画としては、昔、弾いていたいろいろなピアノの曲をもう一度順に練習し、駅ピアノデビューをしようかとたくらんでいます。

Q もし明日が「人生最後の日だとしたら、何を召し上がりますか？（その理由も）

A これは難しいですね。もし難病で人生の残りが何秒と言わずとも、残り一日二日となれば、何かを食べるというより、片っ端からお世話になった人に電話して、幸せだった人生への感謝の気持ちを伝えたいです。あっ、でも食べないと空腹で話す元気が出ないかな。

Q 学生に向けて一言

A 外大生になること自体、多くの着実な努力を要することです。外大生のみんなは既にふり返りながら自ら学ぶ力を身に着けています。その力を伸ばしながら、A ship in the harbor is safe, but that's not what ships were made for.のように、大きな夢を求めて人生の大海上に果敢に自分の船を進めていってほしいと願っています。

Q 今まで印象的だった学生（エピソードも含め）

A 夢と希望をもって外大に入学してきた専攻英語の授業で出会った新入生、一緒に勉強したゼミ生、語劇や模擬国連など活動の幅を広げていった学生たちなど、いつも外大生は輝いていました。特にきっかけをつかみ目標を見つけて自律的に学び始めた学生が、新芽が育つようすくすくと成長していく姿を見るにつけて、こうした素晴らしい外大生と豊かな時間を共にできたことを本当にありがとうございます。

先生、ありがとうございました！ 特集② ～英米：野村教授・松永准教授編～

英米学科 松永京子准教授
外大在籍期間：
2011年4月～2021年3月



Q 学生に向けて一言

私の敬愛するアメリカの詩人、ジョイ・ハージョ (Joy Harjo) の言葉をシェアしたいと思います。“True power does not amass through the pain and suffering of others.”

Q 研究室のお気に入りorこだわりポイント

A カラフルなデザインの本と置物

Q 外大での一番の思い出は？

A 学生や同僚の先生との会話

Q 今まで印象的だった学生（エピソードも含め）

研究室でコーヒー豆を炒って本格的にコーヒーを淹ってくれた学生。

A あまりにも本格的すぎて「私はコーヒーを飲みません」と言うタイミングを失いました。

Q これから改めて勉強してみたいことはありますか？

韓国語

〈建前〉韓国映画や小説を原語で味わいたい。

A 〈本音〉大邱で「キンパひとつください」と韓国語でオーダーしたらキンパの種類が20以上もあってパニック。「本当に食べたいもの」を手に入れるためには言語の習得が重要と実感。

Q もし明日が「人生最後の日だとしたら、何を召し上がりますか？（その理由も）

A そのときにならないと何が食べたいかはわかりません。「そのときに食べたいもの」を、丁寧に時間かけて自分で調理して食べたいです。



一番イケてた時 😎

3年生の後期です。外大祭で模擬店を出したり、ロシア語コンクールに参加したり、ボラコ(ボランティアコーナー)のみんなとお掃除イベントを企画したりしていました。あの時期が1番ワクワクしましたね！また、就職活動で早期内定がもらえる選考会にも挑戦しました。それは容赦なく落とされて泣きましたが(笑)今では全部いい思い出です！



外大で良かったと感じた時

専攻の授業が終わり、食堂の美味しいご飯を食べられる時です！

[REDACTED]さん／ロシア学科



一番非日常だった時



休学中の世界一周の日々すべてです。半日遅れて到着する列車とトイレ

トペーパーの代わりに水鉄砲がついてるトイレに衝撃を受けたり、空路・陸路・海路で国境越えをしたり。ラクダに乗ってたどり着いたサハラ砂漠で幾千の星に囲まれて眠ったとき「地球ってすごいなあ」と感じました。景色や人の出会いはもちろん、その時々の自分の感情がとても新鮮で貴重な経験でした。

外大で良かったと感じた時

専攻がスバルタで力がつくこと。休学留学が当たり前の環境。

[REDACTED]さん／イスパニア学科

言語（中国語）を学んでいて
一番良かったと感じた時 😊

ある施設で案内係としてバイトをしていた時。コロナ前は中国からのお客様が多く、道案内はもちろん、時には迷子対応をすることもあり、中国語をやってよかったなあと感じました。中国語ガイドだと思われ、「この辺りの歴史について説明してちょうだい」などと無茶ぶりされたときは困ってしまいましたが…！笑



外大で良かったと感じた時

周りの外大生が皆、努力家で明るい子ばかりだった！

[REDACTED]さん／中国学科

一番恥ずかしかった時 😳

スペイン旅行中に、スペイン人の友人とその家族と食事をした時のこと。何故か私はパンには「フォークとナイフを使う」と勘違いし、パンにフォークを刺してしまいました。すぐに友人が「それは変です」と囁いてきたので、ふと顔を上げてみると、家族みんなが手を止めて、口を開けて私が食べるのをじっと見ていました。究極に恥ずかしい瞬間でした。



外大で良かったと感じた時

将来したいことの選択肢が増えたこと。

[REDACTED]さん／第2部英米学科



一番落ち込んだ時

20歳の誕生日直前です…。友達が続々と誕生日を迎えてお酒を飲み始める中、私もお酒解禁を楽しみにしていましたが、誕生日目前で胃潰瘍になってしまいました。体調も悪く、お祝いも延期になったので落ち込みました。

外大で良かったと感じた時

自分の考えを尊重してくれる人がたくさんいることに気づいたとき。



[REDACTED]さん／国際関係学科

一番高かった買い物 💰

水色の大型スーツケース。留学用に探していた時に店で一目惚れして購入。当時の私の買い物の最高金額で、決済の時、手が震えたのを覚えています。丈夫で軽くて静かで、どこの空港に行っても一番可愛いです。早くまた一緒に海外に行きたいです。

外大で良かったと
感じた時

いろんな海外経験の話をたくさんの人から聞けたとき。



[REDACTED]さん／英米学科

OB・OGからの報告

本学在学中にさまざまな経験をした卒業生は、社会の第一線で活躍しています。在学生に将来を考える一助となるようOB・OGの方に近況を報告しているています。今回は、Google Cloud Japan G.K. でご活躍されている卒業生を紹介します。

氏名: [REDACTED]さん

卒業年月: 2015年3月

学科: 英米

企業名: Google Cloud Japan G.K.

勤務年数: 2年

仕事内容: お客様の課題や目標を理解し、ビジネス

方針に適した Google Cloud を活用し

たソリューション/コンサルティングの提供を行っております。



アメリカ本社にて

■現在の状況

新卒でデル株式会社に就職し、その後別の外資系IT企業を経て現在はGoogleの一員として働いています。企業向けにGoogleの提供するクラウドや、Google DriveやGmailなどを扱う部署で、営業をしております。企業向けの営業の他にも、社内のDiversityに関するイベントの企画なども行っています。コロナ感染拡大の影響で、3月からGoogleではJapanの全社員がフルリモートになっており、毎日自宅からウェブ会議で社内のミーティングや顧客とのミーティングに臨んでいます。渋谷に新しいオフィスができたばかりだったので、きれいなオフィスと美味しい食堂やカフェを利用できないのは残念ですが、Googleではコロナ前から、どこからでも働けるようになっているので、在宅ワークになっても効率は落ちることなく、毎日伸び伸びと働けています。



シンガポールのオフィスにて

■社会人になって感じたこと

当たり前ですが「自分のキャリアは自分で決める」ということです。私が外資系企業を選んだのは、より裁量範囲が広いからということがあります。どのような働き方をしたいのか、どのような環境で、どんな仕事をしたいのか、というのを自分で考え、自分の人生が一番豊かになる選択をすることが大切だと思っています。あと、自分で働いたお金で食べるご飯が一番美味しいということです。(笑)

■大学生活を振り返って

私はおそらく、真面目に勉強を頑張っていた方だと思うのですが、外大で、そして留学で学んだことは社会人になっても活かされているということを実感します。英語力ということはもちろんですが、英語を使って社会を見る力、自分の意見を持つ、そしてそれを議論できるということは、現在の仕事で活かされています。

■就職活動時の印象に残った出来事

就職活動は正直良い思い出ではありません。もしかしたら、そう感じている方もいらっしゃるかもしれません、日本の集団主義を象徴するような就職活動のあり方には今でも疑問を感じています。ただ、今まで努力してきた経験、そしてそれを伝える表情、それをどのような言葉で企業に伝えるかは自由です。変えられないことはなく、変えられることを重視し、そこに思いを込めて就職活動をするようにしていました。

■後輩へのエール

外大生は本当に優秀です。みなさんなら自分の思う未来をつかめると思いますし、私は外大卒であることを誇りに思っています。就職活動は大切ですが、今の時代、いくらでも転職ができますので、「人生がかかっている」とまで思う必要は一切ないと思っています。実際私の周りの素敵な外大生の友人のキャリアは本当に多様で、みなさん違う分野で輝いています。周りの人や家族、社会が押し付ける価値観ではなく、自分の価値観で、自分が一番幸せになる選択をしてほしいと思っています。



在宅勤務の様子

■会社の紹介

Google Cloud は安全かつオープン、インテリジェントで斬新なエンタープライズ向けのクラウドプラットフォームを提供しています。

インフラストラクチャーモダナイゼーション、データマネジメント、スマートビジネスアナリティクス、AI・機械学習、そしてコラボレーションという5つの領域にまたがるソリューションを世界15の市場で提供しています。

代表的な製品としては Google Cloud Platform や、Google Drive や Gmail などを含む Google Workspace があります。

ある日のスケジュール

9:00 ～ 10:00	メール、チャットチェック、返信など	
10:00 ～ 11:00	顧客とウェブ ミーティング	様々な業種のお客様を担当していますが、アプリやECサイトなどを運営している会社のエンジニアと話すことが多いです。
11:00 ～ 12:00	チームメイト とのミーティ ング	それそれが進めているプロジェクトや数字の共有はもちろん、在宅になってからは意識して他愛もない話もしながら、チームメンバーとの仲を深める機会を作っています。
12:00 ～ 13:00	ランチ	オフィスに出社できていた頃は、社内の食堂で朝、昼、晩と無料のご飯が食べられたので、チームメイトや同期と食べてたのですが、今は家で簡単に済ませることが多いです。
13:00 ～ 13:30	マーケティン グチームとの ミーティング	企画、運営に携わってるウェビナーの進捗状況や、内容について話し合います。
13:30 ～ 14:00	社内向けイ ベントチーム でのミーティ ング	通常の営業活動以外でも社内向けの様々なイベントの企画には希望すれば運営側として協力できます。私はDEI (Diversity, Equity, Inclusion)に関するイベントの運営メンバーをしています。
14:00 ～ 15:00	JAPAC 全体 ミーティング	アジア圏全体でのミーティングに参加します。ビジネスの進捗だけでなく、季節ごとに様々な企画があります。今年のハロウィンは仮装コンテストがありました。
15:00 ～ 16:00	チームのエ ンジニアと のミーティ ング	エンジニアを相手に営業をするとなると、ビジネスのことだけでなく、技術知識をつけて、常に最新の情報を顧客に提供できなければいけません。社内のエンジニアに定期的に時間をもらって、自分の製品に関する知識を見直す時間を設けています。
16:00 ～ 16:30	バーチャル コー ヒー チャット	社内独自の取り組みで、在宅期間でも社内の様々な人と知り合うことができるよう、ランダムに、社内の知らない人とコーヒー休憩を取りながらお話をできる時間が設けられています。
16:30 ～ 17:30	顧客とウェブ ミーティング	一日で2～3社とミーティングをこなします。在宅になって、直接の訪問はできませんが、これまでにない効率が実現できていると感じます。
17:30 ～ 18:30	メールの返信、 明日の予定の 確認	在宅なので通勤時間がなくなった分、早く終われば早く切り上げて、夕食の支度をしたり、ジムに行ったりする時間を取りています。



神戸市外国語大学魅力発信事業

神戸市外国語大学魅力発信事業とは

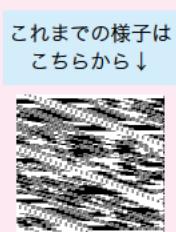
市民向けのセミナー、ボランティアなどの地域貢献や国際交流活動、小中高における外国語教育や国際理解教育へのサポートなどの学生、教員が行う様々な有意義な活動について、さらなる発展・拡充を図り、広く社会に魅力を発信するため本学が支援を行っている事業です。

「神戸発 いまだから…！－言葉でつむぎ、つなぐ7つの物語(ストーリー)－」

新型コロナウイルス感染拡大により、学びの場としての大学のありかたやわたしたちの生き方、働き方に変化が迫られた今年度は、英米学科の難波江教授が中心となり、上記のテーマで20代から60代までの神戸で活躍する様々な職業の講師を迎える、全7回のオンラインでの講演会を開催しました。回を追うごとにたくさんの方に視聴していただき、最終回は延べ1500人以上(2月22日現在)の方にお届けすることができました。

最終回となった2月6日は編集者で作家の松田素子さんを迎え、編集者としての半生をお話しいただきました。松田さんの豊かな感性から生まれる言葉の数々へは、多くの視聴者から「勇気づけられた」「励まされた」といった感想をいただきました。

オンラインをメインとする講演会は本学初の取り組みでしたが、結果として、本学の学生だけにとどまらず、遠く離れた場所からも老若男女問わずたくさんの方とつながり、つむぎつなぐ物語の場を共有することができました。



ライブ配信 松田素子 なぜわたしは編集者になったのか

これまでの様子は
こちらから↓

ボランティア活動報告

地域で活躍！外大生ボランティア

ボランティアコーナー学生スタッフが「学園東町なかよしのお楽しみ会」の活動で文部科学大臣表彰を受けました。

2020年12月、地域で12年間にわたって「学園東町なかよしのお楽しみ会」の活動を続けてきたボランティアコーナー学生スタッフが「障害者の生涯学習支援活動」で文部科学大臣表彰を受けました。

前回より良いものにしたいと、毎回情熱をもって試行錯誤してきた努力が評価されてうれしいです！

この活動を通じて、人とのつながりや居場所の大切さを実感しました。子どもたちと関わることで、改めて教育に携わる職に就きたいと思いました。

学生だけでなく地域ボランティアの方々とも協力し、子どもたちの楽しそうな姿を見るとやりがいを感じます。



せっかくのいい活動ですから学内外にもっと広報していきましょう！



コロナ以降はオンラインで活動を続けています！



文部科学大臣賞表彰を受けて、指学長と対談！

2020年度 学位記授与式・卒業式

3月25日(木曜)10時(受付開始:9時30分)

場所:三木記念会館および各教室

※式典の新型コロナウイルス感染症対策および実施形態等の詳細につきましては、本学ホームページ及びGAIDAI PASSにてお知らせいたします。

※なお、式典当日における本学への立ち入りは卒業生及び関係教職員のみとさせて頂くため、保護者及び在校生のご来場をお控えくださいますようお願い申し上げます。

春季休業中の施設開室時間 (学生コンピューター室)

月曜～金曜 8時40分～16時30分

図書館

■春季休業に伴う長期貸出

期間:1月25日(月曜)～3月22日(月曜)

返却期限:4月9日(金曜)

※3月15日(月曜)以降、院生の返却期限は4週間後になります。

※今春卒業・修了予定者、研究生、科目等履修生、卒業生には長期貸出が適用されません。

貸出冊数・期間は通常通りで、最終返却期限は3月10日(水曜)です。

※留年する4年生で長期貸出を希望する方は、3月10日(水曜)以降にカウンターに申し出てください。

3月9日(火曜)までは通常通りの貸出です。

※卒業生・市民利用者の方には、長期貸出は適用されません。上記期間中でも貸出冊数・期間は通常どおり、5冊・2週間です。

■本学教員の出版物紹介

種別	著 者	書 名	出版年月	出版社
訳	藤原潤子 ロシア学科准教授	まほうの木	2020年11月	東洋書店新社
共著	山口征孝 国際関係学科教授	動的語用論の構築へ向けて第2巻	2020年7月	開拓社
共著	廣見正行 国際関係学科准教授	国際法の現在:変転する現代世界で法の可能性を問い合わせ直す	2020年9月	日本評論社

★クラブ・サークル Topics ★

クラブやサークル・団体等の最新情報をお届けします！



通訳勉強会 (ISG) メンバー募集中

主な活動は通訳の練習です。

メンバーの興味・関心に合わせさまざまなトピックを取り扱います。これまで、神戸通訳ツアーやMCJ（大学生マーケティングコンテスト）での同時通訳、外大祭での通訳デモなどを行ってきました！現在は毎週土曜日にオンラインで活動していますが、メンバーのスケジュールに合わせて調整しています。アット



ホームな雰囲気なので、ぜひ一度見学だけでも気軽にお越しください。

神戸通訳ツアーの様子



通訳勉強会(ISG) Facebook
<https://www.facebook.com/ISGKCUFS/>

はじめまして！
KCUFSプラス(カフスプラス)です。
3月9日に「神戸市外大みんなの情報サイトKCUFS+」をオープン！



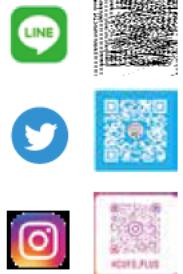
サイトは
こちら

スタッフ
募集中

「外大生活に+αを！」をモットーに活動する学生団体を立ち上げました。

外大生が情報共有したり繋がったりできるプラットフォームを作成しました。「留学・休学」「就活」「課外活動」「ゼミ」の4つのコンテンツでは、留学体験記や就活体験記、エントリーシート、ゼミ生によるゼミ紹介、課外活動団体情報などを掲載！

また、留学経験者やOBOGや内定者とつながれるサービスも準備中！コロナでつながりが大幅に失われ、課外活動も思うようにできない中でも「#つながろう神戸市外大生！」と題して、みなさんも一緒につながりましょう！



学部ダンスサークル **Gemstone** メンバー募集中



学部ダンス部gemstoneです。早速ですが、大学のダンス部と聞いてどんなイメージを抱きますか？怖そう、飲みサークルじゃない？…そんなことありません！月木授業後-19:00、水13:00-15:30卓球場で学年やジャンルの垣根を超えて楽しく活動しています！ダンスなんてやったことないし…と思っているあなた！入学後ダンスを始めた人が大半なので気軽に卓球場に来てください！



@20Gem08



gemstonedancecrew



YouTube Gemstone Kcufs

神戸市外大だよりが次号よりWEB掲載となります

年4回発行のこの『神戸市外大だより』が、環境への配慮により鮮度のある情報を皆様へお届けしたいという想いから、紙媒体での発行をやめ、次号の新年度春号よりホームページ上の掲載となります。ホームページに掲載次第、本学のニュース&トピックスページとGAIDAI PASSでお知らせいたしますのでぜひご覧ください。